

文化祭訪問・都立国際高等学校

9月17日・18日の2日間、駒場東大前駅から約5分の場所にある都立国際高校で、桜陽祭が開催されました。

桜陽祭

潜人レポート



▲今年の桜陽祭のパンフレット。

桜陽祭をレポートします!!



▲スローガン通り、国際ならではの展示や各部活の出し物はとても面白く、私たちも楽しんで取材が出来ました!!



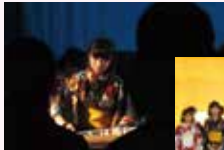
今回の桜陽祭のスローガンは「桜駕来臨」「枉駕来臨」の最初の漢字を「桜」に代えて表現。寄り道してでもお越しいただきたい、そして、国際高校の良さを知っていただきたい、という思いが込められているのだ。

Japanese Style

ジャパニーズスタイル部



▲和太鼓の迫力あるパフォーマンス。



▲和楽器による優しい音色。



ジャパスタはプログラムの一番最初で早朝だったにもかかわらず、ジャパスタを見るために、開演前から大勢の人で賑わっていました。
浴衣姿での和太鼓の演奏はとても迫力があり、篠笛の音色は美しく、風情を感じ、聴いていて見とれました。
たくさん和太鼓での演出はとても迫力があり、会場にいるみんなが楽しい気持ちになることができました。
途中、和楽器によるメドレーやボカロ曲で有名な「千本桜」など、知っている曲の演奏もありました。日本の伝統を随所に取り入れていました。

Wind Ensemble

ウィンドアンサンブル部



▲アンコールでの挨拶の後、「宝島」が演奏されました。

テレビのアンコールで演奏されたのは、「宝島」。演奏前には手製のマラカスが配られ、観客と一緒にステージを作り出していました。
吹奏楽は普段あまり観て聴く機会がないと思いますが、演奏はもちろんです。衣装あり、ダンスありと、とても楽しい時間でした。ぜひ一度聴いてみてはいかがでしょうか。

会場に入ると、既に席が人で埋め尽くされ、そこは期待と熱気で溢れていました。
そんな中始まったのは、1曲目ディズニーメドレー。ディズニーで誰もが聴いたことがある曲が、吹奏楽ならではのアレンジで、よりポップに仕上がっていました。
2曲目に入る前に突然始まったのは、00006秒テレビのコーナー?! ウィンドアンサンブル部の方で進行も行い、観客席を盛り上げていました。「00006秒テレビの金曜ロードショーですー」の一声で2曲目に突入。聴こえてきたのは、「とりのつと」でおなじみの「さんぽ」。小さな音にもこだわっていて、改めて吹奏楽のすごさを知りました。その後いろいろなジブリメドレーが演奏され、ジブリの世界に迷い込みました。3曲目の前にスペシャルゲスト! なんとあのPerfect humanが3人現れ、演奏されたのは「Perfect human」。うっかり「Perfect human」としてCMも楽器で再現され、3人のPerfect humanは、ダンスを元「ビ」していました。00006秒